1.3 ソフトウェア (OS の種類)

問題2 【解答:ウ】

ア:ファイル形式が異なる場合、ファイル自体にアクセスできないことがある

イ:文字コードが異なる場合、文字化けという現象が発生することがある。

ウ: 異なる OS間でのデータの互換性は、がずしも保証されていない。そのため、データ交換時に利用者が意識して、専用のコンバータ(交換)ソフトを利用するか、OS への依存度が少ないテキスト(文字) 形式のファイルを利用するなど、配慮しなければならない。(正解)

エ:あるOS上で動作する応用ソフトウェアで作成したデータを、別のOS上で動作する間じ応用ソフトウェアで作成したデータを、別のOS上で動作する間じ応用ソフトウェアで利用しようとすると、データを正しく読み取れないことがある。

問題3 【解答:ウ】

• API (Application Program Interface)

: 応用ソフトウェア (アプリケーションソフトウェア)が、OS の各種機能を利用する仕組み (インタフェース) のことである。

・カーネル

:OSの中核となる制御プログラムである。禁える。OSと呼ばれる。

・シェル

: 利用者の操作 (コマンド) を OS に伝えるコマンド解釈 プログラムである。"カーネルを包む殻"という意味でシェルと呼ばれる。(正解)

・ミドルウェア

: OSと応用ソフトウェア(アプリケーションソフトウェア)の中間に位置付けられる。複数の応用ソフトウェアが共通して利用するOSの基本機能を提供するソフトウェアである。

問題4 【解答:イ】

特徴1:アップル社のPC"Macintosh"に搭載され、洗練された操作性などに特徴があるOSは「Mac OS」である。

特徴2:ウィンドウシステムや多彩なアイコンなどの特徴があり、初心者にも使いやすい、マイクロソフト 社が開発した OS は「Windows」である。

特徴3:仕様が公開されているため、多くのメーカにとって自社製品に取り入れやすく、様々な改良版も普及しているOSは「UNIX」である。

問題5 【解答:ウ】

ミドルウェアは、OSと応用ソフトウェア(アプリケーションソフトウェア)の中間に位置付けられるソフトウェアである。「複数の応用ソフトウェアが共通に利用する基本処理機能を、標準化されたインタフェースで応用ソフトウェアから利用できるように提供するソフトウェアである。」

問題6 【解答:イ】

- ・シングルユーザモード
 - :UNIX や Linux などにおいて、システム管理用としてメンテナンス時に用いられる OS の占有モード のことである。
- ・マイクロカーネル
 - :メモリ管理やプロセス管理など、必要最小限の機能だけを実装したカーネルのことである。他の OS の機能は、カーネルから独立したサーバプロセスとして実現される。
- ・マルチスレッド
 - :一つのプロセスをスレッドという処理単位に分割して、並行処理を行うことである。
- ・モノリシックカーネル
 - : 入出力制御やファイル管理など、多くのOSの機能を実装しているカーネルのことである。マイクロカーネルに比べて処理速度が高速であるが、機能の追加が難しい。